

尻別川新聞

第20号

小樽開発建設部 倶知安開発事務所
平成25年11月25日

尻別川の渡船と磯谷橋

尻別川の河口付近には小樽市と江差町を結ぶ国道229号の磯谷橋が架かっています。初代磯谷橋は昭和9年に架けられ、現在の橋は昭和45年に完成しました。初代磯谷橋が架けられる以前は渡船で尻別川を渡っていました。

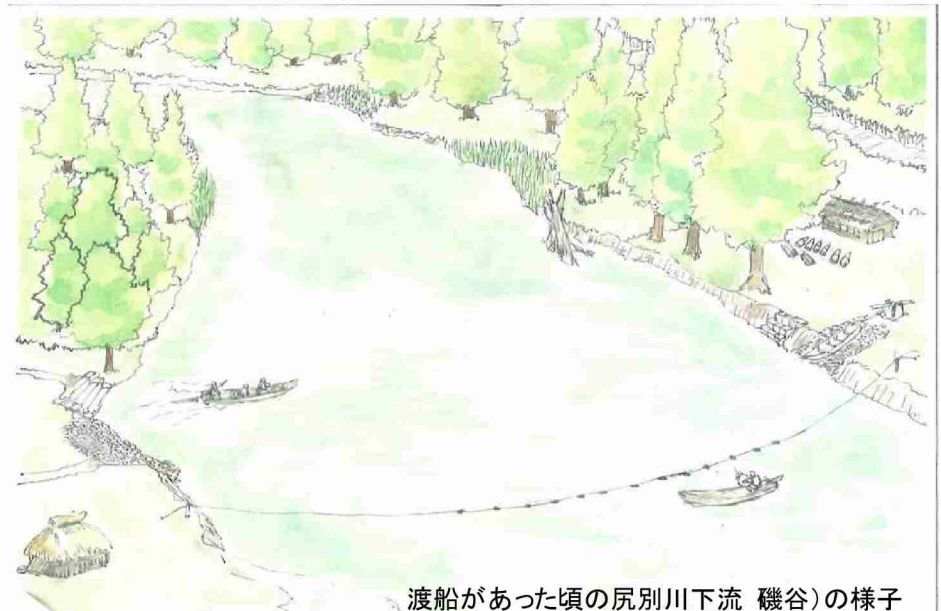
明治初期の磯谷の渡船について 両岸の西土場より東土場にワイヤーロープを張ってその間を舟守が船を操って岸につけるのだが、風の強い日は乗っている人も舟守も命がけだった。この頃には馬や牛を運ぶ特殊な馬船もあり、渡し賃は大人が5銭、子供が3銭、荷馬車が20銭であった。」と記録があります。蘭越では磯谷のほかにも、豊国、昆布湯里、三和、名駒、御成、トンカラ、栄浜、大谷地などに渡船場が置かれていました。



尻別川下流 磯谷)の渡船場



初代磯谷橋 手前)と現在の磯谷橋 奥)



渡船があった頃の尻別川下流 磯谷)の様子

土砂災害は身近な災害の一つです

今年も全国で多くの土砂災害が発生しました。台風26号による伊豆大島での土砂災害は記憶に新しいところです。

土砂災害を知ること、正確な情報を入手すること、事前の備えをしておくことが災害から身を守るために重要です。

※土砂災害とは・・・

大雨や地震が引き金となって土砂や石などが水と一緒に流れ出る災害です

■大雨や融雪の前に

お住まいの場所が、**急傾斜地**や**土砂災害危険箇所**か確認する。



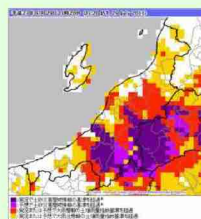
※急傾斜地崩壊危険箇所は蘭越町防災マップで、
土砂災害危険箇所は北海道のホームページで確認できます。

■雨が降り始めたら

土砂災害警戒情報や**雨量の情報**に注意する。



出典：政府広報オンライン



気象庁HPより

■豪雨になる前に

大雨時や土砂災害警戒情報が発表された際には**早めに避難**する。
夜間に大雨が予想される時は**暗くなる前に避難**する。



資料提供：NPO法人砂防広報センター

防災講演会が行われました

NPO法人しりべつリバーネットの主催で宮城県議会議員 ゆさみゆき氏による防災講習会が11月14日に蘭越町民センターで行われました。

講演会では宮城県の東日本大震災当時と現在の様子や震災の経験を活かした防災活動の取り組み事例などが紹介されました。



尻別川新聞のパネル展を行いました

昨年5月から発行している尻別川新聞をより多くの方々に見ていただけるよう、蘭越町民センターでパネル展を行いました。(10/21~11/5)



尻別川新聞では河川での取り組みや工事、イベント、地域の情報など様々な話題を取り上げていきます。

ご不明な点やご意見、尻別川に関する話題がありましたら倶知安開発事務所蘭越分庁舎までご連絡ください。

小樽開発建設部倶知安開発事務所蘭越分庁舎
(旧蘭越河川事業所)

0136-57-5331